

京都市京北運動公園事業報告書

2024年度

1 管理運営業務の実施体制・実施状況

(1) 業務の実施体制

- ① 受付及び管理運営職員（1人）：京北自治振興会 勝山治実
- ② 京北運動公園管理従事職員（3人）：渡邊修平・西山文代・田中すみえ

(2) 広報活動や利用率向上の取組み

- ① ホームページにより、施設概要・利用方法について案内。また、施設内及び周辺の様子を写真で紹介。
- ② 京北地域内での利用促進のための広報
 - *京北地域内の各施設窓口にパンフレットを配置。
- ③ 施設案内予約システムの導入により、利便性の向上を図る。

(3) 施設の管理運営の内容

- ① 保守管理：従事職員が、施設利用日に利用申請の内容通り施設が利用できるかを点検・整備した。
- ② 日常清掃：従事職員が行った。
- ③ 除草等：野球兼運動場・テニスコート等周辺の草刈り（必要に応じて）
除草剤散布（春～秋・必要に応じて散布）
- ④ 電気設備定例保安管理：自家用電気工作物の法定管理。2ヶ月1回
- ⑤ 保安警備：防火管理者…事務担当職員

2 施設の利用状況

別紙のとおり（No.1）

3 利用料金の収入の実績

利用料金の収入は、施設の利用状況別紙（No.1）参照

4 管理運営業務に関する事業評価

(1) 利用状況に関する分析

*令和6年度の利用状況は、野球兼運動場 81件、テニスコート 306件、
クラブハウス 13件となった。

(2) 利用者ニーズへの対応・取組み

- ① 修繕が必要な箇所が出ると、至急対応した。
- ② 利用者にとって便利な場所に飲料の自動販売機を設置し、施設利用者の利便性を高めた。

(3) 主な修繕・メンテナンス実績

- ① シャワールの温水の不良を解消するための水道バイパス工事

- ② 漏水修繕工事
- (4) 市内中小企業への発注
100% (2/2件)

5 その他

- (1) 保守管理の範囲を超える施設修繕、または要望箇所
 - ① 野外照明の修繕 (老朽化に伴い、継続修繕必要)
 - ② キュービクルの修繕 (老朽化に伴い、継続修繕必要)
 - ③ トイレ全面洋式に切り替え。
(学校等の洋式化に伴い、和式で排泄できる児童が少ない。洋式と比べて明らかに雑菌の飛び散り数が多い為衛生的とは言い難い。)
- (2) 災害等非常時の危機管理及び防災対応
 - ① 防災訓練の実施
 - ・普通救命講習会
 - ・シェイクアウト訓練
 - ② 熱中症への対応
 - ・利用者への水分補給等、熱中症対策についての声掛けや掲示物による注意喚起
 - ・経口補水液を常備
 - ・熱中症指数のチェック、危険指数になった場合利用者に連絡する
 - ③ 雷対策
 - ・屋内施設の無料貸し出しを積極的に行った

(1) 会議等の開催

- ① 施設の管理運営に関する会議：『京北運動公園』管理運営委員会 (6月)
参加者：京北自治振興会会長・副会長・事務長・担当者・京北運動公園従事職員
内 容：令和5年度事業・決算報告、予約状況等

6 収支決算書

別紙のとおり (No.2)